

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	株式会社リボン	代表者	飛田 尚文	法人・事業所の特徴	弊社は総合福祉サービスを展開しており、各事業所が其々のコンセプトに向かって運営しております。当事業所は窓から海が見える景色が最大の特徴であり、夕日や虹がとても綺麗だと利用者から大変に好評を頂いています。介護が必要になっても自宅に住み、可能な限り住み慣れた環境の中で、その人らしい生活を支援しています。また、防災対策としてオール電化を基準としており、安心してお過ごしの設備となっております。
事業所名	ファミリアてらまち	管理者	柳澤 民子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	1人	人	1人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	①外部研修資料を提供し、職員の外部研修参加を促す。	①外部研修資料を提供し研修参加を促したが、コロナウイルス感染症予防の観点から中止になった研修が多く参加出来た研修が少なかった。今回は引き続き外部研修の情報提供を含め、事業所内研修を計画しスキルアップに努める。	・計画に対する取組み・達成の度合が職員によって偏りがあるように思われます。 経験、能力に応じ効果的に研修に取り組みられるよう計画してください。 ・職員体制について、正規、臨時、パートの人数が解れば事業所全体で評価に取り組まれているかが確認しやすい ・前回の改善計画が具体的ではなく、できていない点とできている点を見ると評価基準にずれがある ・今回の改善計画も何故できていないかの分析が不十分な為具体性に欠けている ・介護支援専門員がミーティングに参加した方が良い ・例として個人情報や消し、ケアプランやアセスメントシート等、使用している帳票が見ることができれば参考になると思う。	①来年度は全員が同じレベルで介助が出来る様に外部講師に在所いただき、講習会を行う。(PT・STなど)
B. 事業所のしつらえ・環境	①環境における感染症予防の対策に努める。 (温度、湿度、換気) ②低リスクの環境整備と利用者の気持ちに配慮した環境を整える。	①感染症予防の徹底ができ、事業所内での感染症発生はなかった ②事業所内での導線の確保や、ご家族、来所者の感染症対応策を徹底できた。 また、予防策を徹底の上ドライブへ出掛けたり、イベントを開催したりし、ご利用者の息抜きも出来た。	・新型コロナによる感染防止で事業所内の状況が確認できていない	①来年度、感染症の状況をみて一度は運営推進会議メンバーに在所いただき意見をいただく
C. 事業所と地域のかかわり	①しおかぜ新聞の発行と回覧の継続。 ②地域との交流ができる機会を設ける。	①しおかぜ通信の発行と回覧は継続できた。 ②地域との交流の機会はもてなかった。	・感染症対策を徹底した上で地域との交流の機会を持てるものがないか検討してみてください (オンラインでの交流など) ・コロナの感染対策で地域との関りは少なかったと思われそうですが、そのような中でも「てらまりん」は活動していました。 知名度を上げるためにも参加してみようか。	①しおかぜ通信の発行回覧の継続 ②地域活動への参加
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	①昨年度より多くのご利用者の個別支援を行う。(昨年度は2名)	①外出が伴う個別支援は行わず、事業所内で行える個別支援を行った。	・事業所内で行える支援を工夫して実施されていると思います ・感染症の状況をみて外出の支援の再開を検討してください ・利用者一人ひとりがその土地でどのように生きてきたのか、どんな役割を担ってきたのか、今でも続いている地域とのつながりはないか等、その人の生活歴、友人、知人、地域との関係を知ることが重要だと思います。	①ご利用者と地域の関わりへの参加(個別支援を行う事により、ご利用者がどのように地域のなかで生活してきたのかを知ることができる)
E. 運営推進会議を活かした取組み	①運営推進会議で頂いた意見を事業所運営に反映し、適切な小規模多機能の運営を行う。	①文書配布での運営推進会議になり、頂いたご意見に対する説明しかできていないように感じ、運営に反映出来ていなかった。	・感染症の状況を注視いただく中で事業所等での開催を検討してみてください。 ・開催場所など工夫し、時々は会議を開催してほしい	①感染症の状況をみてスローライフてらまちでの運営推進会議の開催 直接顔を合わせて、意見を交換する
F. 事業所の防災・災害対策	①コロナウイルス感染症の動向を観察し、出来る範囲で外部との連携を図った避難訓練を行う。	①会社方針により今年度の避難訓練は事業所内完結となった	・災害時の地域との協力の観点から、感染症の状況も勘案しながら地域の方の参加も得られるよう実施方法を検討してください ・スローライフてらまちの防災訓練の参加に是非お声がけください。	①地域の防災訓練への参加 ②地域の方にスローライフてらまちの防災訓練に参加願う(感染症の状況次第)